



2011年12月16日

各 位

会社名 あすか製薬株式会社  
代表者 取締役社長 山口 隆  
(コード番号 4514 東証第一部)  
問合せ先 広報部長 千葉 公  
(TEL. 03-5484-8366)

**高脂血症治療剤「リピディル<sup>®</sup>錠 53.3mg、錠 80mg」を新発売**

あすか製薬株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山口 隆、以下「あすか製薬」）は、12月19日、高脂血症治療剤「リピディル<sup>®</sup>錠 53.3mg、錠 80mg」（一般名：フェノフィブラート）を新発売いたします。

フェノフィブラートは、中性脂肪（トリグリセライド）の低下作用、HDL コレステロールの上昇作用とともに、総コレステロール、LDL コレステロールの低下作用を持ち、総合的に脂質代謝を改善するフィブラート系薬剤です。

「リピディル<sup>®</sup>錠」は、フェノフィブラートを固体分散体化し溶出性を向上させることにより、吸収性を高めた製剤で、この新たな製剤技術を用いることによりフェノフィブラートの用量が4/5に低減され、従来のカプセル剤から小型の錠剤への剤型変更が可能となりました。これにより、患者さんの服薬コンプライアンスの向上が期待されます。

日本において「リピディル<sup>®</sup>錠」は、2011年3月30日に高脂血症（家族性含む）の効能・効果で、あすか製薬が製造販売承認を取得し、9月22日に薬価収載されました。

当社は「リピディル<sup>®</sup>錠」を通じて、動脈硬化性疾患やメタボリックシンドロームなど高脂血症に起因する病態の治療に貢献して参ります。

以 上

## 製品概要

- 【製品名】 リピディル<sup>®</sup>錠 53.3mg、錠 80mg
- 【一般名】 フェノフィブラート
- 【用法・用量】 通常、成人にはフェノフィブラートとして1日1回106.6mg～160mgを食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜減量する。1日160mgを超える用量は投与しないこと。
- 【効能・効果】 高脂血症（家族性を含む）
- 【製造販売承認日】 2011年3月30日
- 【薬価】 53.3mg錠：33.40円      80mg錠：43.60円
- 【製造販売元】 あすか製薬株式会社
- 【発売元】 あすか製薬株式会社、科研製薬株式会社

## 【製品写真】

